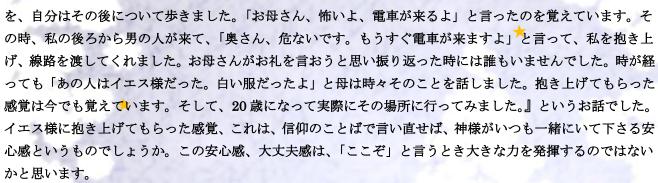
●●● 聖書からのお話 ●●●



主があなたと共におられる

URL:http://www.mead-jp.com

最近、次のようなお話に感動しました。『幼い頃、お母さんに手を引かれて、山一つ越えた ところにある教会に行っていました。近道だというので、線路を歩きました。お母さんが前



マリアは、天使によって神様の御子を産むと告げられ、いくら何でもと困惑したことでしょう。マリアが、 「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように」(ルカ福音書 1:38)と信仰の告白がで きたのは、その前にこのような天使の言葉があったからです。それは、「おめでとう、恵まれた方。主があな たと共におられる」(同 1:28)です。喜びなさい。あなたは恵まれています。なぜなら神様がいつも一緒だから ですと、天使が告げたからです。挨拶の言葉ですが、深い意味があります。「神様が一緒にいてくださる」は、 インマヌエル、イエス様のお名前でもあります。

私たちも、「大丈夫ですよ、怖がらなくていいですよ、なぜなら神様があなたといつも一緒にいて下さるの だから」と言葉をかけることができるように神様のお力でしていただきましょう。

■大阪神愛教会の皆様から 頂戴いたしました

お隣の大阪神愛教会

多くの野菜や果物を

た。ミードデイサー



ビスと愛ホームのご 利用者の昼食やおや つに使わせていただ きました。神様から与

えられる様々な恵み (いただいた野菜や果物) に感謝いたします。

■淀川区社会福祉協議会から 大阪コミュニティワーカー専門学校の学生へ暖かい支援

昨今のコロナ禍は留学生に精神的、経済的に大きな影響を及ぼしてい より収穫感謝として ます。そんな中、淀川社会福祉協議会様から留学生へ暖かいご支援をい ただきました。区民の皆様からいただいた食料を受け取った留学生の表 情はとても明るく、特に大きな不安感を持っていた新入生は地域の皆様 からご支援をいただいたことで、これからの学業へ向けての勇気を得る ことができたと感じています。本当にありがとうございました。







クリスマス献金・一般寄付・後援会・ボランティア基金のお願い

皆様から頂戴しましたご寄附は、在宅ケアサービスの充実、介護予防事業の充実、ミード社会舘本舘老朽化による 補修工事のための積み立て等、大切に使わせていただいております。また、ボランティア基金は、カフェとまり木の 運営他、ボランティアの方々のために使わせていただいております。

社会福祉法人キリスト教ミード社会舘

後援会会長 金津 博直 理事長 岩佐 美奈子 舘 長 吉岡 健一

寄付金・後援会賛助会員費・申込口座名

1 口 5,000 円何口でも可)

郵便振込口座 00900-2-47186

加入者名義 社会福祉法人キリスト教ミード社会舘

皆様方からのご協力、お待ち申し上げております

(編集責任者 前田)



編集•発行

社会福祉法人 キリスト教ミード社会舘

大阪市淀川区十三元今里一丁目1番52号 **6** (06)6309-7121 FAX (06)6309-7123



寄り添う事の大切さ



淀川区南部地域包括支援センター 管理者 杉谷 宗武

私は、淀川区南部地域包括支援センターに社会福祉士と して配属され5年、現在は管理者として勤務しております。 地域包括支援センターは、大阪市よりミード社会舘が受 託し、介護や医療、福祉、健康などの高齢者の生活相談や 虐待等の権利擁護相談を主とした総合的な相談窓口とし て運営しております。地域の高齢者やその家族の方々が、 生活の中で悩みや問題を抱えた際の最初の相談窓口とし ての機能が地域包括支援センターには求められておりま す。そのため、相談に来られる方々には、生活上の悩みや 問題に加え、「どのような機関なのか」「どのような人が相 談員なのか」「どう話したらいいのか」など、初めて相談 することへの「不安」を抱きながら来所されることがほと んどです。そうした「不安」を抱えた方々に、「相談して 良かった」と安心していただくことが、私たち相談員の使のやり取りだけで退院を迎えることとなりました。入院 命だと考えております。

私自身、相談員としての実務を担っている立場ではあり ますが、相談をする立場として初めて不安を抱いた機会が ありました。時期としては、ちょうど海外で新型コロナウ イルス感染症が騒がれ始めた頃でした。私の家族が病院を 訪れ診察や検査をすることとなり、初めて家族の立場とし て相談に行くことへの不安を感じました。不安はひとつで はなく、病院を初めて受診するときや検査結果を聞くと き、今後の予後への不安など、幾度も様々な不安を感じる 場面がありました。また、病院からの紹介状を受け別の病 院を受診する際には、新型コロナウィルス感染症の影響か ら、付添人は病院にも入ることができず、患者である家族 が一人で受診することが数か月も続きました。家族も私も 不安がつのるばかりでした。その後、再度紹介状にて受診 した大学病院では、家族一人なら付き添いが可能となってひとりの生活に目を向けながら相談に向き合っていこ いたため、とりあえずは付き添えることに安堵した記憶がうと思います。



あります。しかし、結果的には、大学病院への入院から 退院までの間は、病棟の出入りが禁止されていたため、 私は入院の時には家族を大学病院の入口まで送ってい き、その後の面会はずっとできず、携帯電話のメールで していた期間は5日間と短いものでしたが、不安を抱え て入院した当事者や私たち家族にとっては、すごく長く 感じた5日間でした。

淀川区南部地域包括支援センターが担当する圏域の 住民の方々にも、新型コロナウィルス感染症の影響によ り、医療機関や施設、地域などの様々な場所で、高齢者 とその家族が遮断され、不安を抱えながら心配な日々を 送られている方が大勢おられることと思います。そのよ うな思いをされているという事を常に念頭に置きなが ら、私たち相談員は、その不安や悩みに耳を傾け、しっ かりと丁寧にお話を伺う姿勢が強く求められています。 そして、こうした姿勢は、「隣人愛を実践に」という当 法人の理念にも通じるものであり、私たち相談員は、再 度その意味を自分自身に問い直し、心に刻み、お一人お

★ミード宮原センター 宿直スタッフ 野上眞人さん



仕事に行くと言っても、少なからず気が重くなるものですが、ミード社会館には毎回そんな気が起こらないんです。とは言っても、気を抜いてだらっとするわけではないのですが、雰囲気と言うか、働いている人に嫌らしいギスギス感がないのがいいですね。ミードだからですかね。これに甘えず、これからも頑張って勤めていきたいと思っています。

★ミード愛ホーム 送迎運転手 太田幸弘さん



前職は宅配会社で集配をしていました。そこでは十三地区を担当し、ミード社会舘には何度も訪れていました。キリスト教信徒である私は、大阪神愛教会の方から「牧師先生がミードで運転を…。」と聞き、それから数ヶ月後に牧師先生と雑談している時、ミードでのお仕事を尋ねた途端「いつから来る事できる?」と訊かれ、あっという間に現在に至ります。福祉は未経験なので分からない事ばかりですが、どうぞ宜しくお願い致します。

★ポレポレ倶楽部 (介護予防運動) インストラクター 北本恭子さん 前畑真寿美さん

私がミードに来るようになって15年ぐらい経ちますが、その間10年以上続けて来られているご利用者

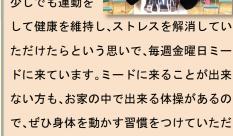
年以上続けて来られているご利用者や、大病を患っても復帰された方がおられます。10年というスパンで続けられるというのは本当に素晴らしいことです。長く続けることで、認知症予防や機能改

善、リハビリテーション等の効果が期待

できますし、実際に効果が見られた方が

コロナ禍の状況の中、ますます高齢者が身体を動かす機会が減っています。

きたいですね。



たくさんおられます。みなさんとわいわいコミュニケーションを取ることも良い影響がありますね。

★習字教室 指導者 越智卓夫さん

昨年より、週1回の金曜日、ミード社会館の習字教室を担当しております。園児から80歳代の方まで、それぞれの目的にあわせて楽しく、そして気楽に文字の



上達を目指して頑張っております。皆様も是非一度見学にお越しください。一緒に楽しく字を練習しましょう。 ■

「★ミード宮原デイサービスセンター 送迎運転手 佐々木俊和さん

私は去年の11月1日よりお世話になっています。あっという間の1年でした。初出勤日に驚きました。それは、 ご利用者が非常に楽しみにされており、舘内では明るく楽しいお喋りでワイワイガヤガヤ!それだけ魅力ある憩の場



であったのですね。当然スタッフさんのご苦労・努力があっての賜物です。ご自宅に戻られる時も、満足された笑顔でお喋りしながら車に乗って来られます。そこからご自宅までの幸せを運ぶことへのバトンタッチです。その大事さでもってお送りしています。ご利用者は人生の先輩です。大事にせねば。まだまだ至らないところがありますのでご指導いただき、幸せ運ぶドライバーとして、そしてミード宮原でのひと時をご利用者に喜んでいただけますように頑張っていこうと思っています。

キリスト教会では11月の第4日曜日を「収穫感謝」として礼拝を捧げます。 1年の収穫を感謝し、また、共に励まし合って働いてきた家族、仲間たちと収穫を喜び、神様に感謝をささげる日です。そして次週からクリスマスを待ち望むアドベント(待降節)が始まり、教会歴の新しい1年がスタートします。

さて、皆様にとって、この1年はどの様な年だったでしょうか。世界中がそうであったように、ミード社会舘も「新型コロナウィルス感染対策」に始まり、未だ収束の兆しが見えないまま1年が過ぎていこうとしています。このコロナ禍の中、ミード社会舘は感染防止のために利用者の人数を制限したり、やむを得ず休みとした事業もありました。しかし、この緊張が続く現場で、職員と共に多くの非常勤、ボランティアの方々が頑張ってくださっています。その皆さんが、どのような働きをして下さっているのかをぜひご紹介したいと思います。私たちのミード社会舘が、様々な方たちに支えられていることを感じていただけるのではないでしょうか。そして、この1年、共に励まし合って働いてきたすべての「仲間」に改めて感謝を申し上げたいと思います。(理事長 岩佐美奈子)



★高齢者給食サービス コーディネーター ★デイサービス厨房スタッフ 小坂和子さん

ご利用者に安全に食べていただけるよ

うに、細かく切ったり軟らかく煮たり工夫をして調理しています。 「美味しかったよ」とご利用者に言っていただくのが一番嬉しい ですね。たくさんのボランティアさんにご協力をいただくことで、 いつも時間通りに調理出来ています。本当に感謝です。

【★ミードデイサービスセンター 送迎運転手 能勢嘉則さん

全く世界の違う金融業界からこの仕事のお手伝いを始めました。金融業界で40年働いておりましたので、この業界は全く知らない事ばかりです。1日2時間ほどのお手伝いでの運転と思っておりましたが、始めてから1年を経過しました。やってみると単なる送迎車の運転ではなく、利用者の方とスタッフとのやり取りを目の前で拝見し、

色々と勉強させていただいています。利用者の皆さんとお昼ご飯も一緒にいただき、スタッフの方々の大変さを感じております。

★ミード宮原センター 厨房スタッフ 中島惠子さん



ミードと御縁があり早いもので10年を超えたお付き合いとなりました。大変な御時世ですが、厨房の仲間と協力し合い、自分に与えられた仕事を精一杯やらせて頂きながら頑張っております。毎回、利用者さんからの「美味しかった!!」の一言が大きな励みです。これからも宜しくお願い致します。❤

★本舘 清掃スタッフ 山村雄高さん



逆に注意を受けたときはしんどいな あと感じることもありますが、そうい う時は心を落ち着かせて、また頑張ろ うと思います。

★本舘 清掃スタッフ 大和エイ子さん

ミードで働き だして 11 年ぐ らいになります。 週 3 回働きに来 ています。身体 は昔から健康で すが、年齢のせ



いか最近は少ししんどくなってきています。しかし、皆さんが「キレイにしてくれてありがとう」って言ってくれると、とても嬉しいしやりがいを感じます。

★本舘 夜間受付スタッフ 水谷謙介さん

2016年10月より週1回午後5時からの就労が始まりです。デイの送迎運転の300日余を経て、玄関前受付にて週5日間「用心棒」を背にお客様をお迎えするようになり早丸2年が経ちました。事務的な仕事は少なく、午後7時頃までは降園する園児を見送り見守りする祖父のような気持ちで「さようなら」



を告げる楽しい時間を過ごしています。終業前に舘内外を重箱の隅を突くが如く 点検をして、小生の一日の仕事が終了です。次の出勤が楽しみな今日この頃です。

★高齢者給食サービス ボランティア 澤田弘子さん



社会福祉協議会の講座を受けていた時にボランティアの話を聞き、ミード社会館を紹介してもらったのが最初で、かれこれ10年ぐらいになります。コロナ禍で大変な状況ですが、私は健康ですし、ご利用者のためになればという思いで来てい

ます。週に1回ボランティアに来ることが今の生きがいにもなっています。

